

2025-2026
週報



R | 会長 フランチェスコ・アレツツォ
R | テーマ 『よいことのために手を取りあおう』

地区ガバナー 相原 茂吉
地区スローガン 『ロータリアンは「行動人」でなければなりません。
皆さん、まずは行動して下さい!』

UNITE
FOR
GOOD

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 江原伸夫 会長エレクト 渡邊高治 副会長 沼崎正徳 幹事 小島美恵子

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 入間 所沢 飯能 新所沢 日高 所沢西 新狭山 所沢東 入間南 狭山中央金]

第1443回 (6月19日) 例会の記録

点 鐘 江原伸夫会長
斉 唱 四つのテスト
第2副SAA 東会員 寶積会員
出席報告 出席向上委員会 若松泰誼委員長

会員数	出席者数	出席率
18 名	15 名	88.24 %

本日のお客様 沼崎正徳副会長

MU

2026-27年度第3グループ西ガバナー補佐
大河内 隆徹 様 (入間南RC)

2026-27年度のガバナー補佐を務めさせていただきます大河内と申します。ご存じの通り、次年度から第3グループは西と東に分かれますので、西の6クラブを



担当いたします。すでに今月の初めに“エレクト会合”を開催して色々な事を話し合いました。IMIはなくなりますが、いくつか新しいことはじめようと考えております。まずお願いしたいのは…、2027-28年度のガバナー補佐を狭山中央RCより輩出していただくことが、総意により決定いたしました。設立順でも排出順でも、何れも狭山中央RCが該当しますので、どうかご協力ください。できるだけ早く決めて頂いた方が、ご本人にとってもやり易いと思いますので、譲り合いせず、取り合うくらいの気持ちで早々に決めていただきますようお願いいたします。次年度一年間お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

会長の時間

江原 伸夫 会長



いよいよ私のお話しする「会長の時間」は今回が最後となります。閉会点鐘を鳴らし終えるその時まで、緊張の糸から解き放たれることはないと思いますが、皆様どうかよろしくお願いいたします。

先週は年度納め慰労会家族同伴夜間例会が行われました。夜間例会では久しぶりにカラオケセットが用意され、大いに盛り上がりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

今年度最後となります本日の例会は、家族夜間例会・合同例会等を含め33回目となります。年度行事を滞りなく進めてこられたのも、各委員長のご助力、会員の皆様、ご家族の方々のご協力があったからのことです。そして、何よりも事務局の新岡さんの適格な援護のおかげで、明るく楽しく充実した航海を続けてきた狭山

中央船のまま、船頭として着岸できそうです。皆様、本当にありがとうございました。それでも、私は昨年7月4日の会長就任時に、従前より引き継いできた交流や催し事の更なる発展のためにも、会員増強に力を注ぐと述べました。残念ながら力及ばず会員増強には結びつきませんでした。深く反省しております。親交のある方、ご紹介いただいた方々、狭山市の将来を背負って行かれるであろう若き経営者の方々との接点を持つも、結果を出す事が出来ませんでした。新狭山ロータリークラブも私どもと同様とのことでした。以前より要因は明確なため、狭山市のロータリークラブの問題点に向き合ってこられた会員の皆様、そして、新狭山ロータリークラブの皆様と協議をし、今年の2月に再度その問題点の解決(合併)に向けた会議が定期的に行われることになりました。4月にも会議を行い、先週の夜間例会のあった日の午後3時から、狭山市の2ロータリークラブの今後について第3回目の会議が各クラブ代表者のもと催されました。その席で大きく前進したことがございます。次年度(渡邊年度)中に合併を具現化し、再来年度からは一つのクラブとして活動に移すということになりました。寶積直前会長・柴田直前幹事の年度に種蒔きをしていただいたことで、今年度中によりやく芽吹き始めましたので、渡邊年度で花を咲かせ、小島年度で実を結ぶ、ということが共通の認識となりました。検討された内容については、皆様のお手元にお配りいたしましたので、ご確認いただきたく思います。今後も双方共に様々なご意見が出てくるとは思いますが、お互いに歩み寄ることが大切です。当クラブには個人的にも新狭山ロータリークラブの方とお付き合いのある方がいらっしやと思いますので、機会あるごとに賛意を促していただきたく、何卒宜しくお願い致します。

私は、今後も例会時に毎回歌っている、『**四つのテスト**』を常に意識をし、対象者と接していきたいと思っています。原文は100か国以上の言語に翻訳されているそうですので、国によって多少解釈の違いがあるのではないかと思います。日本でも解釈をめぐる二つの流れがあり、「商取引・職業倫理に限定して厳格に読む立場」と「人生訓・普遍的倫理として広く読む立場」があるようです。この二つの立場は、日本ロータリー内部でも議論になっており、「職業奉仕の理念を守りたい日本」と「より一般的な倫理へ広げたい国際ロータリー」との温度差として語られることもあるそうです。私が理解している『四つのテスト』。

1. 「真実かどうか」

真実とは嘘偽りのない本当のことということも大事ですが、「物事の原理・原則、根本原理に適っているかどうか」であろう。

2. 「みんなに公平か」

「みんなに公平か」よりは、「みんなに公正か(みんなに公正に対処しているか)」ではないか。

3. 「好意と友情を深めるか」

「自分の考え、意見、行いが他との行為・友情を一層密にするか」という事であり、他の人々と付き合うときの、ごく自然で基本的な対処の仕方であって、ある程度の私的な感情が混ざるのはやむを得ないと思いますが、大事なことは、それが他を排除するものであってはならないという事だろう。

4. 「みんなのためになるかどうか」

これは、「役に立つ」と訳した方が良いと思われるため、「みんなのためになるかどうか」という邦訳でよいことになるそうです。道徳的な基準は、自分が何かを行うときの他への態度の規範であります。それは当然、相手もそれに反応しやすく、何かを行いやすいための配慮を含んでいなければならず、これが「みんなのためになるかどうか」であると考えられます。「好意と友情を深めるか」の判断で私的な感情が強く入り過ぎないように戒めているという解釈もできます。

いずれにしても、ロータリアンの言行は『四つのテスト』の問いのすべてに『イエス』と答えられるものでなければならない、という事を忘れないようにしていきたいですね。ありがとうございました。

幹事報告

＜ 小島美恵子 幹事 ＞

報 告

- ・「年度納め慰労会家族同伴夜間例会」参加の御礼
- ・「2026公共イメージ向上セミナー」開催のご案内(回覧)

日 時：7月26日(日)

13:00～16:00

開催方法：オンライン(ZOOM)

申込方法：QRコードより



- ・「ロータリー財団フォーラム・管理委員長ご夫妻歓迎会」開催のご案内(回覧)

日 ち：8月21日(金)

場所・時間：

ロータリー財団フォーラム ニッショーホール

14:00～17:30

管理委員長ご夫妻歓迎会 ホテルオークラ東京

18:00～20:45

回 覧

- ・ガバナー月信6月号
- ・ハイライトよねやま

委員会報告

■ 国際奉仕委員会 < 清水武信委員長 >

6月27日(土)10:00~(約60分)

特別AI講座開催のご案内

今年度・次年度の国際奉仕委員会活動計画は、「AIの研修会開催(インターネットを利用した勉強の機会を設ける)」としました。今年度もあ товずかになりましたが、最後に**特別AI講座**を開催いたします。

講師は、元狭山ケーブルテレビの伊田氏、鹿沼東RCのAI相談役をされているAI専門家の鳴海氏で、ロータリークラブでの活用方法を中心とした講座です。

Zoomで行います。パソコンやスマートフォンにZoomアプリをダウンロードし、インストールするだけで簡単に参加できます。AIを駆使することで、私的にも仕事的にも変わったなあと実感できると思いますので、まずは**特別AI講座**に是非是非ご参加ください。

❖ Zoomは、講座に参加するだけであれば、アカウントを作成したりサインインしたりする必要はありません。必要なのは、主催者から送られる招待URL、またはミーティングID・パスコードだけです。

❖ Zoomの招待URL、またはミーティングID・パスコードは後日お知らせいたします。

■ R情報・雑誌委員会 < 高田虎光 委員長 >

「ロータリーの友6月号」の紹介



【縦組み】

SPEECH

食べるだけでなく、作る人も笑顔にしたい
有楽製菓(株)

取締役会長 河合伴治…………… P2-6

この人 訪ねて

西村英晃さん 第2510地区恵庭RC…………… P7-10

につぼんふうど

五十三次つまみ食い…………… P11

・・・クラブ協議会・・・

■ 役員・委員長退任挨拶 ■

クラブ管理運営・親睦活動 清水 幸彦



初めてのクラブ管理運営委員長でしたが、出席向上の若松委員長、プログラムの田端委員長の大活躍で無事に一年を終えることができました。親睦活動としましては、7月の家族同伴夜間例

会をかわきりに、11月の芦ノ牧温泉親睦旅行等々、江原年度に予定していた活動は無地終了となりました。ひとえに皆様のご協力のお陰と御礼申し上げます。

先週の江原年度最後の夜間例会は、参加者が14名でしたので、静かな会になりそうだと思っていましたが、時間をオーバーするほど大盛況で、年度最後の締めくくりにふさわしい会となりました。一年間、ありがとうございました。

プログラム・副SAA 田端 都女子



一年間プログラム委員長を務めさせていただき、入会に結びつくようなことが出来ればと思って取り組んでまいりましたが、入会していただくことはなかなか難しいと思いました。私が

2015年に稲見さんからご紹介いただいた時、案外簡単に入会しましたので、皆さんも簡単に入ってくれと考えていましたが、そう簡単にはいきませんでした。また、青年会議所を卒業された方に入会していただきたいと思いましたが、これもまた簡単ではありませんでした。

次年度もプログラム委員長を務めさせていただきますが、皆さまのご協力なしではできませんので、是非是非ご協力くださいますようお願いいたします。

会員増強 柴田 譲



寶積年度に新狭山RCとの合併問題が始まりましたが、当時は慎重に時間をかける必要があるとし、青年会議所や商工会議所の関係者と関係

性を築いて会員増強に力を向けることとしました。その後、新狭山RCも交えた商工会議所、および青年会議所の関係者との会合を何度か開催したものの、入会までには及びませんでした。これら一年間の増強活動の経緯を踏まえ、今年2月に新狭山RCと、合併を含めた問題での交流会を行いました。（参加者：新狭山RC4名 狭山中央RC10名）その際、これからは合併を視野に入れて話し合っていきたいと言うことになり、これまで、4月20日、6月12日に会合を開催いたしました。来年度中には結果を出そうとなったことにつきましては、江原年度にレールを敷いてくれたお陰と、大変感謝しております。以上を持って、会員増強委員長として“一応これで収まったかな”と思っております。今後も会合の中で事を進めていきますが、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

出席向上 若松 泰誼



出席向上は一年を通して同じような数字を伝えるだけです。今後合併が実現したら出席者数や出席率も力を入れて発表できるかと思います。私は出席率を発表するだけではつまらない

ので、その際1分間のスピーチをしようと自分自身にノルマを課しました。自己満足ではありますが、皆さんが笑ってくれてよかったと思っています。一年間ありがとうございました。

R財団 稲見 淳



R財団の委員長をさせていただきました。R財団委員会とは一体何をすればいいのだろうか…と、ロータリーに詳しい清水武信会員に伺ったところ、「お金を出せばいいんだ」とアドバイスをい

ただき、自ら1,000ドルの寄付をいたしました。これを一年間の活動とさせていただきます。ありがとうございました。

米山記念奨学会 東 美栄



お手元にこの地区の米山寄付の資料（成績表）をお配りしましたのでご覧ください。多くは語りませんがこれが私たちの成績です。私は米山の委員長を長くやらせていただき、地区の役員も米山

をやらせていただいております。10年前の奨学生ホロワさんのカウンセラーをしたことがきっかけで、米山とは随分長いご縁となりました。クラブの米山委員長の役割は、如何に寄付金を集めるかです。この資料を見ると、私たちのクラブは、皆さん会費から普通寄付4,000円をしていますが、個人的な特別寄付の平均が10,000円を切っています。目標は15,000円です。どうか皆様に協力をしていただきたいと思います。

次年度は、実績直前会長なので寄付金が爆増すると期待しております。

R情報・雑誌 高田 虎光



読み物には好き嫌いがあると思いますが…。「ロータリーの友」は、毎月毎月事務所で丁寧に作られています。本当にありがたいと思います。とりあえずサラッとでも読んでください。

お願いいたします。

SAA 小林 奈保絵



拙い司会で滑らかにできませんでした。皆さん、失敗にも笑って喜んでくださいました。本当に一年間ありがとうございました。

幹事 小島 美恵子



このたび幹事の任務を終えることとなりました。一年間、会長をはじめ、役員、会員の皆様のご理解、ご協力のお陰で何とかここまでやってこれました。心より感謝申

し上げます。

幹事として活動する中で、ロータリーの友情や奉仕の精神を改めて実感すると共に、多くの学びと貴重な経験をいただきました。至らない点多々あったと思いますが、支えていただき感謝いたします。一年間本当にありがとうございました。最後になりますが、事務局の新岡さんにはたくさんサポートいただきありがたかったです。以上、幹事の退任挨拶とさせていただきます。

副会長 沼崎 正徳



江原会長に協力することは当たり前です。私も年も年なのでどのくらい協力できるか心配しましたが、何とか一年間もってくれたので私自身とても嬉しいです。江原会長には二度目の会長をや

っていただきましたが、さすが二回目は慣れているなあと感じました。三回目もやっていただけたら言うことなしです。

当クラブから2027-28年度のガバナー補佐を輩出しなければなりません。私は今から十数年前、先代の實積先生に「君しかいない！」と言われ、その言葉に乗せられてガバナー補佐を受けましたが、そう言われたことが嬉しかったことを今でも覚えています。今度ガバナー補佐になられる方には、私から「あなたしかいない！」と申し上げたいと思います。

一年間、無事に過ごさせていただきありがとうございました。何かの間違いで来年度も副会長ですので、途中でつまずいて怪我したり、お亡くなりになったりしないように、一生懸命務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

会長 江原 伸夫



皆様、一年間支えてくださってありがとうございました。

就任時には会員増強に力を注ぐと公約したにも関わらず、結果としてその成果を見ることができなかったことは申し訳なく思っております。

實積年度より取り組んできた、「狭山市におけるロータリークラブの今後」につきましては、2ロータリークラブの合併案がまとまりつつあります。

今月で会長職は終わりますが、今後も渡邊会長エレクト、小島会長ノミニの方針のもと、共に行動していくつもりであります。

当クラブは本当に結束力が強いと思います。皆様が同じ方向に目を向けてくれたことがこの結果に結びついていると思います。そのご協力によって前進することができました。重ねて御礼を申し上げます。

渡邊年度になりましても、同様に強い結束力で当クラブ、そして狭山市のロータリークラブとして、次なる景色を見てみたいと思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

ニコニコボックス

＜ 田端都女子 副SAA ＞

江原会員

次年度ガバナー補佐 入間南RC大河内隆敏様、お忙しいなかお越しいただきましてありがとうございます。本日は宜しく願いいたします。本日で今年度の例会は最後となります。各委員長のご助力、会員の皆様、ご家族の方々のご協力、そして事務局新岡さんの援護もあって何とか今日という日を迎えることができました。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

小島会員

本日は江原年度最後の例会となります。1年間ありがとうございました。又、来年度ガバナー補佐入間南RC大河内隆敏様、ようこそおいでいただきました。宜しく願い致します。

稲見会員

江原年度最後の例会です。一年間楽しいクラブ活動でした。ありがとうございました。

小林会員

いつもの通り稲荷山公園を歩いて参りました。入口付近にかわいいピンクのねじばなが咲いていて、嬉しくなりました。お花は心持ちを浮き立たせます。本年度

	はお世話になりました。御礼申し上げます。
栗原会員	江原年度 1 年間ありがとうございました。楽しく充実したロータリーでした。
沼崎会員	次期ガバナー補佐大河内様、当クラブによろこそいられました。一年間いろいろ御指導お願いします。
柴田会員	現年度会長江原さん、幹事の小島さん、一年間おつかれ様でした。合併問題では新狭山RCと当クラブとの間でレールを敷いていただきほっとしております。次年度会長渡邊さん、幹事小林さん、ひきつづき宜しくお願いします。
清水(幸)会員	江原年度最後の例会です。会長はじめ役員の皆様御苦勞様でした。次年度ガバナー補佐 大河内隆敏様、お忙しいなかおこしいただきありがとうございます。よろしくお願い致します。
田端会員	1年間大変お世話様になりました。ありがとうございます。入間南RC 大河内様、本日お越し頂き感謝申し上げます。
若松会員	江原年度、一年間お疲れ様でした。楽しい一年でした。
渡邊会員	2026-27年度第3グループ西ガバナー補佐 大河内隆敏様、本日はお忙しい中、当クラブへようこそお越し下さいました。どうぞ宜しくお願い致します。

次回例会予定	
7月3日(金)	新旧交代セレモニー 通常例会 第2副SAA:稲見会員 菊田会員 クラブ協議会:就任挨拶
7月10日(金)	通常例会 第2副SAA:稲見会員 菊田会員 クラブ協議会:就任挨拶
7月17日(金)	例会臨時変更 家族同伴夜間例会 場 所:喜代川 時 間:18:00-20:00
江原伸夫会長 小島美恵子幹事 役員・理事・委員長の皆様、 一年間、大変お世話になり ありがとうございました。 とても楽しい、 そして有意義な一年でした。 お疲れさまでした… 	

週報の発行につきましては、今年度も小林奈保絵会員に週報の誤字・脱字・誤用等のチェックをしていただきました。ご多忙にもかかわらず、迅速にそして的確に対応していただき、何度も何度も助けていただきました。本当にありがとうございました。